

MAKING POTENTIAL A REALITY

2024年12月期 第1四半期 決算補足説明資料(連結)

2024年5月14日
シンクレイヤ株式会社
証券コード:1724

前年同期比で売上は横ばい、営業利益は減益、経常利益・四半期純利益は増益

| | | | |
|-------------------------------------|---|------------------|------------------|
| 売上高 | ： | 2,761 百万円 | 前年同期比 (▲0.9%) |
| 営業利益 | ： | 179 百万円 | (▲19.6%) |
| 経常利益 | ： | 188 百万円 | (79.2%) |
| <small>親会社株主に帰属する</small> 四半期純利益 | ： | 135 百万円 | (141.0%) |

売上面

機器販売は減少したものの、大型FTTH工事の増加により横ばい

利益面

工事原価率・販管費の増加により営業利益は減益
為替差損の減少により経常利益並びに四半期純利益は増益

2024年12月期 第1四半期業績サマリ(財政状況)



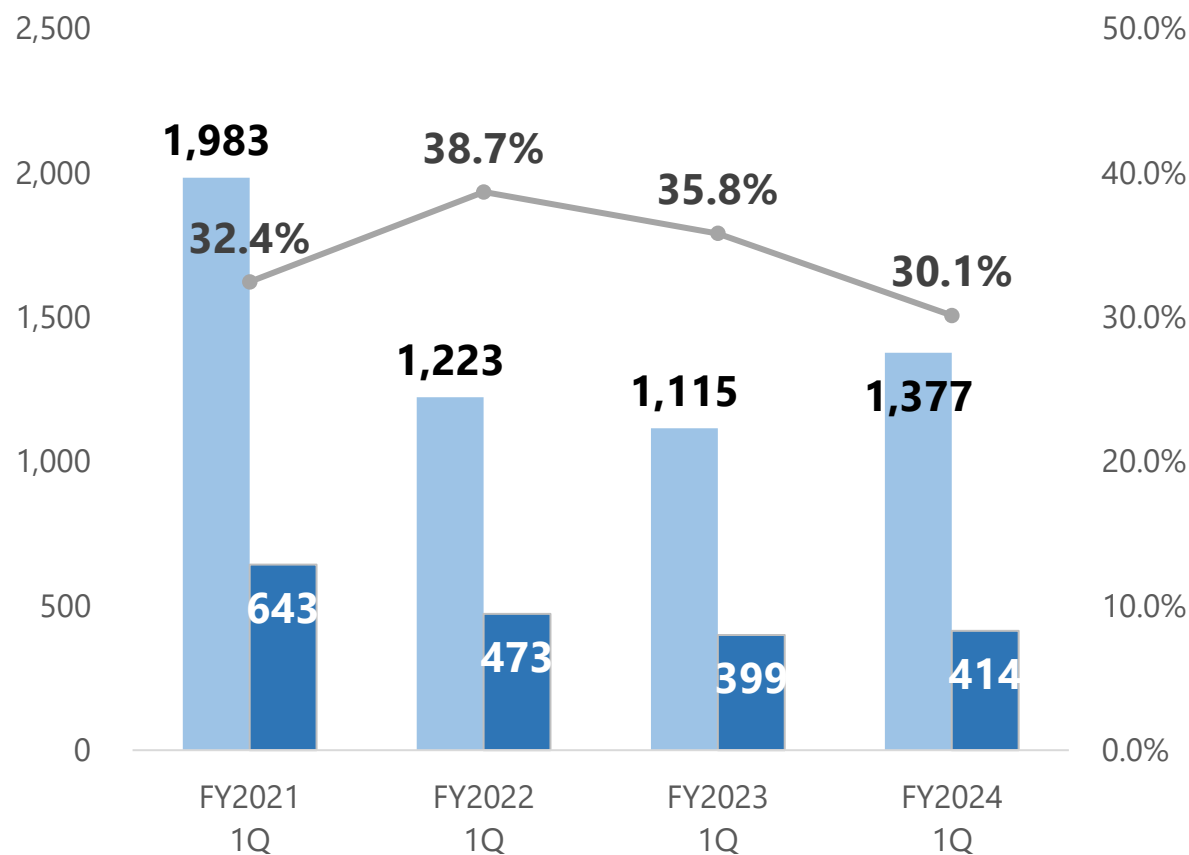
自己資本比率は50%を超え、財務基盤を維持

(単位:百万円)

| | FY2023 期末 | FY2024 1Q | 増減 | 主な要因 |
|--------|-----------|-----------|--------|-------------------------------|
| 流動資産 | 6,986 | 7,452 | 465 | 現金及び預金・受取手形及び売掛金・商品及び製品の増加 |
| 固定資産 | 3,699 | 3,738 | 38 | |
| 資産合計 | 10,686 | 11,190 | 504 | |
| 流動負債 | 4,084 | 4,504 | 420 | 短期借入金の増加、未払金・工事未払金・半成工事受入金の減少 |
| 固定負債 | 917 | 933 | 15 | 長期借入金の増加 |
| 負債合計 | 5,002 | 5,437 | 435 | |
| 純資産合計 | 5,683 | 5,752 | 68 | 利益剰余金の増加 |
| 自己資本比率 | 53.2% | 51.4% | -1.8pt | |

大型FTTH工事案件の進捗により、前年同期比増収増益

(単位:百万円) 売上高 売上総利益 総利益率



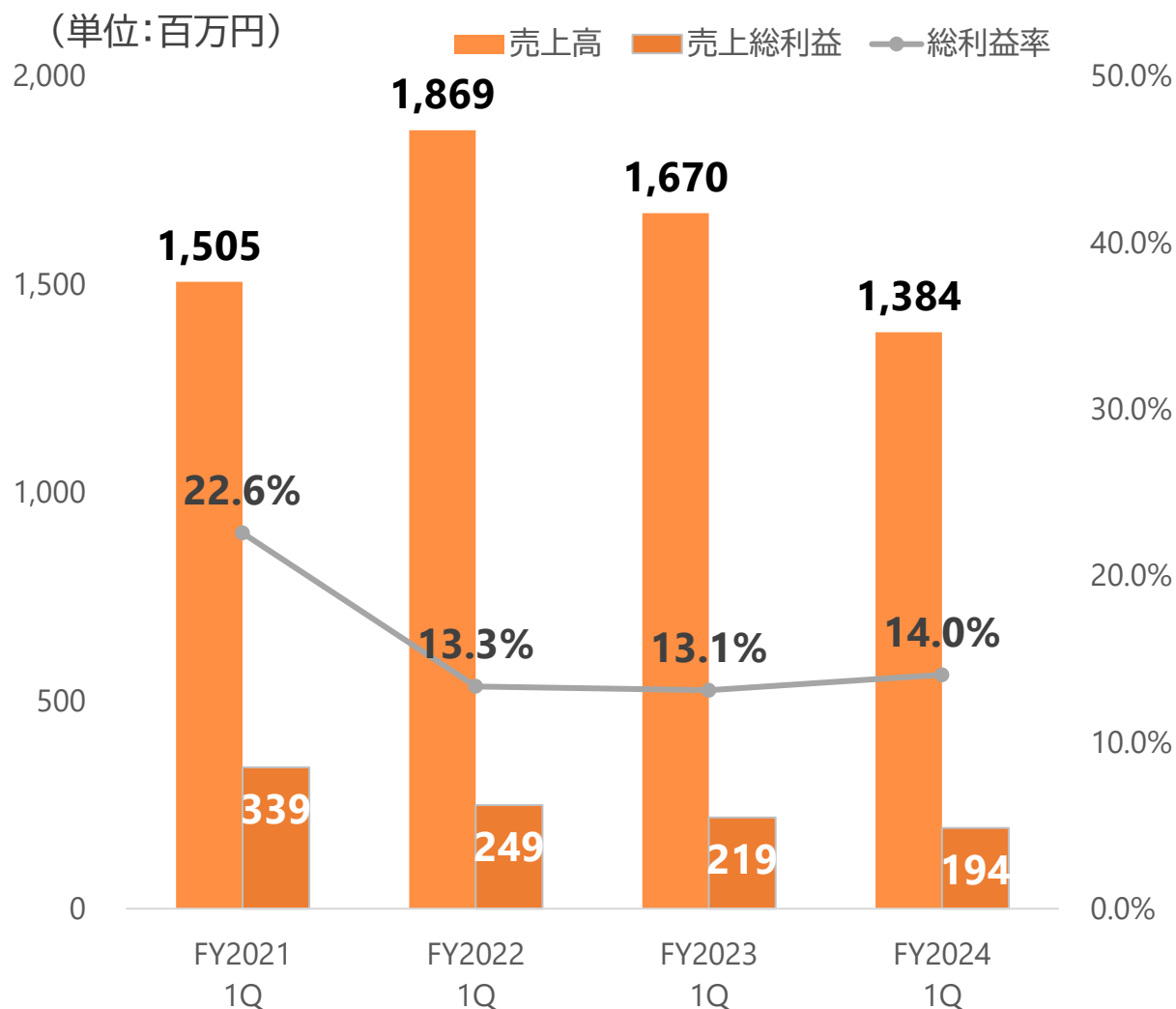
売上

主に前期までに受注した大型FTTH工事案件が順調に進捗したことにより、売上高は1,377百万円(前年同期比23.5%増)

利益(売上総利益)

- 原価高騰等の要因により収益性の高い案件の割合は減少
- 売上高の増加に伴い売上総利益は前年同期に比して増加

総利益率を維持するも、各種機器の売上減少に伴い減収減益



売上

各種光端末の販売が伸びず、売上高は1,384百万円
(前年同期比17.1%減)

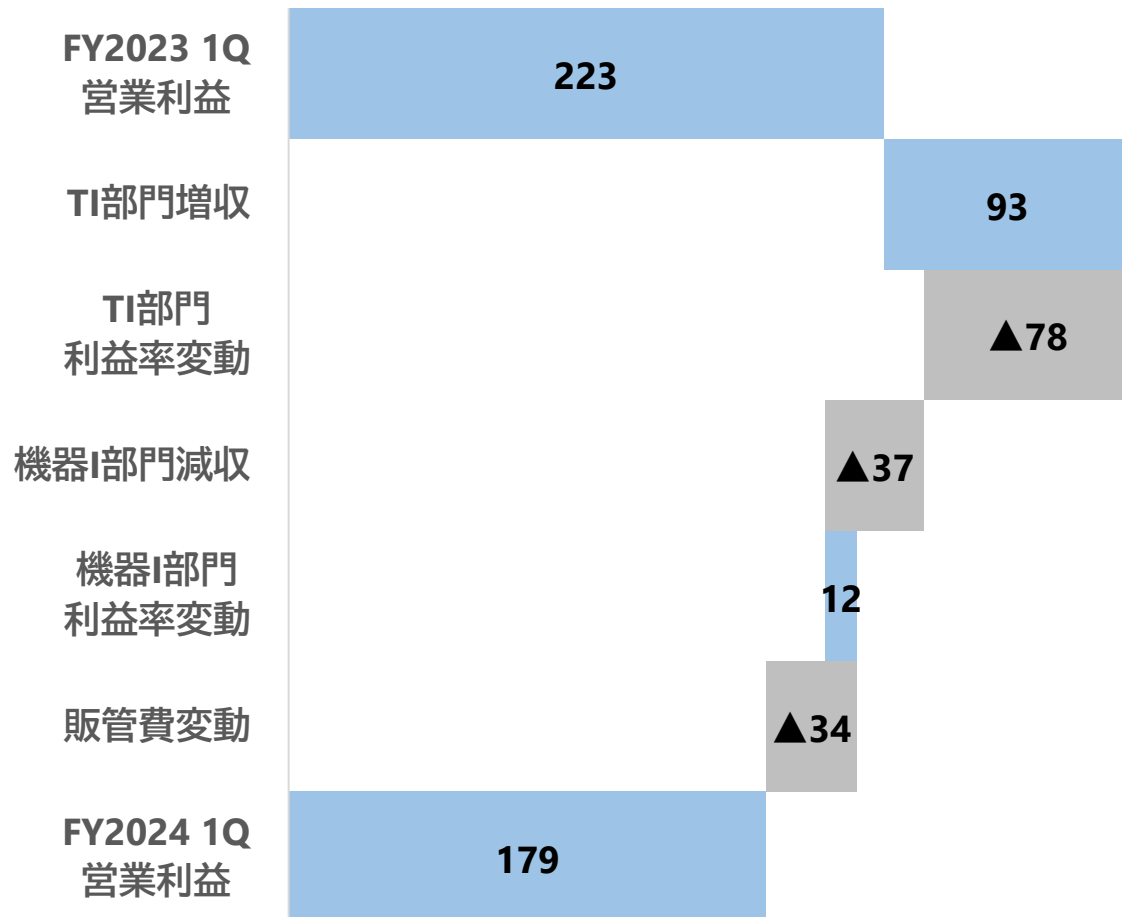
利益(売上総利益)

売上高の減少に伴い売上総利益は前年同期に比して
減少

営業利益増減(前年同期比)

工事原価率の上昇および機器Iの減収、販管費上昇により前年同期比で減益

(単位:百万円)



売上及び原価要因(▲10百万円)

- ・売上の増加(トータル・インテグレーション部門)
- ・総利益率の低下(トータル・インテグレーション部門)
- ・売上の低下(機器インテグレーション部門)

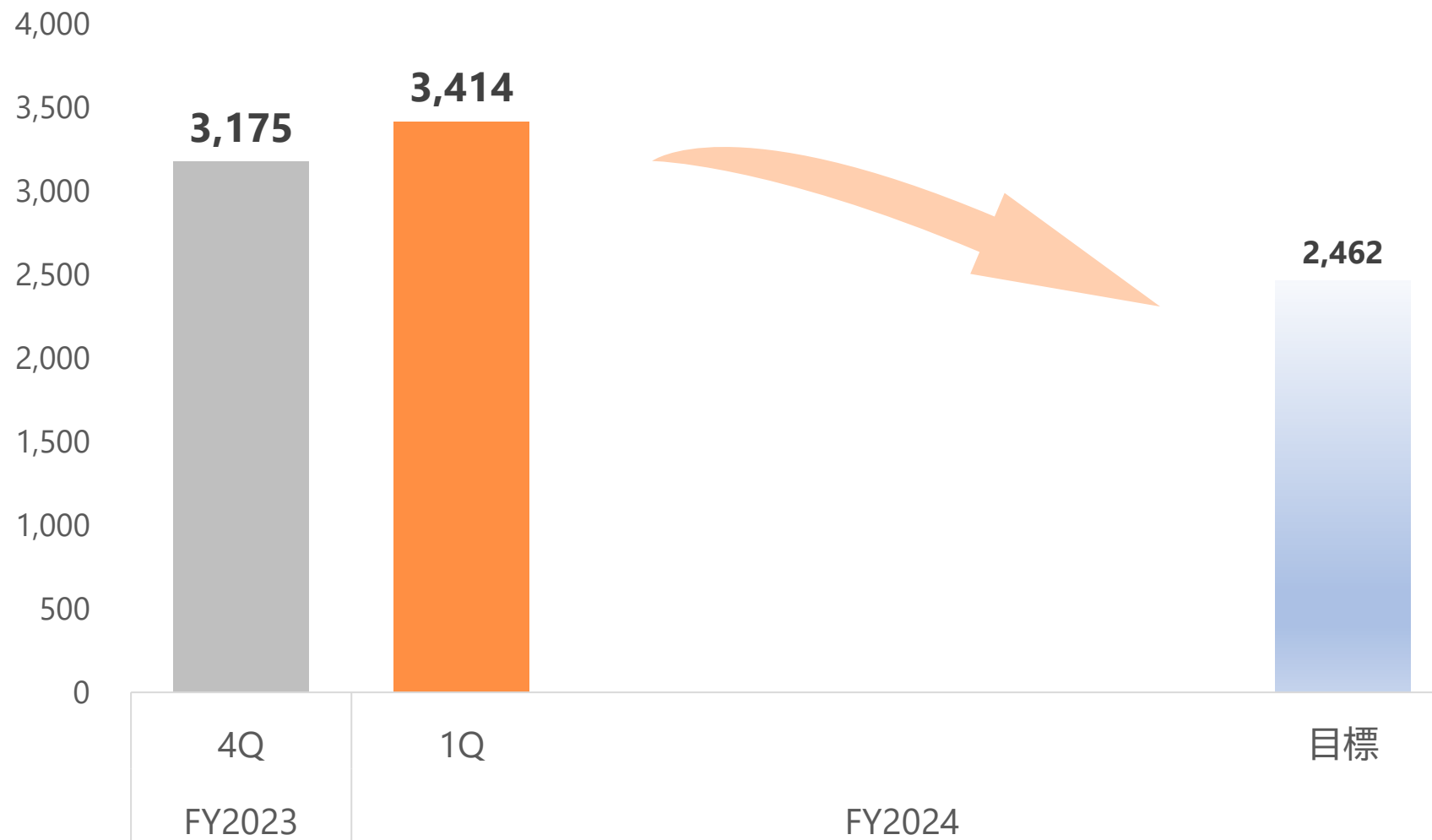
販管費要因(▲34百万円)

- ・新拠点開設に伴い、一時的に諸経費が増加

効率性向上に向けた数値目標の進捗

今期納品予定の製商品の仕入れに伴い棚卸資産は一時的に増加、期末にかけ削減

(単位:百万円)



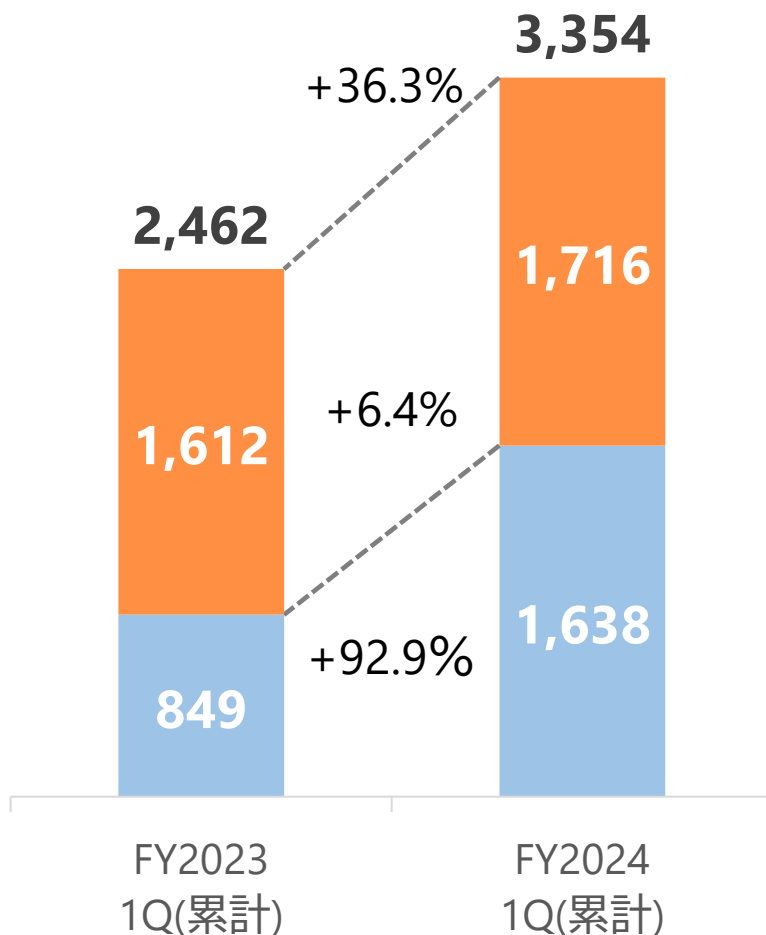
部門別 受注高・売上高・受注残高

受注高は前年同期比増。大型の工事案件獲得により連結受注残高は堅調に推移

- 機器インテグレーション部門
- トータル・インテグレーション部門

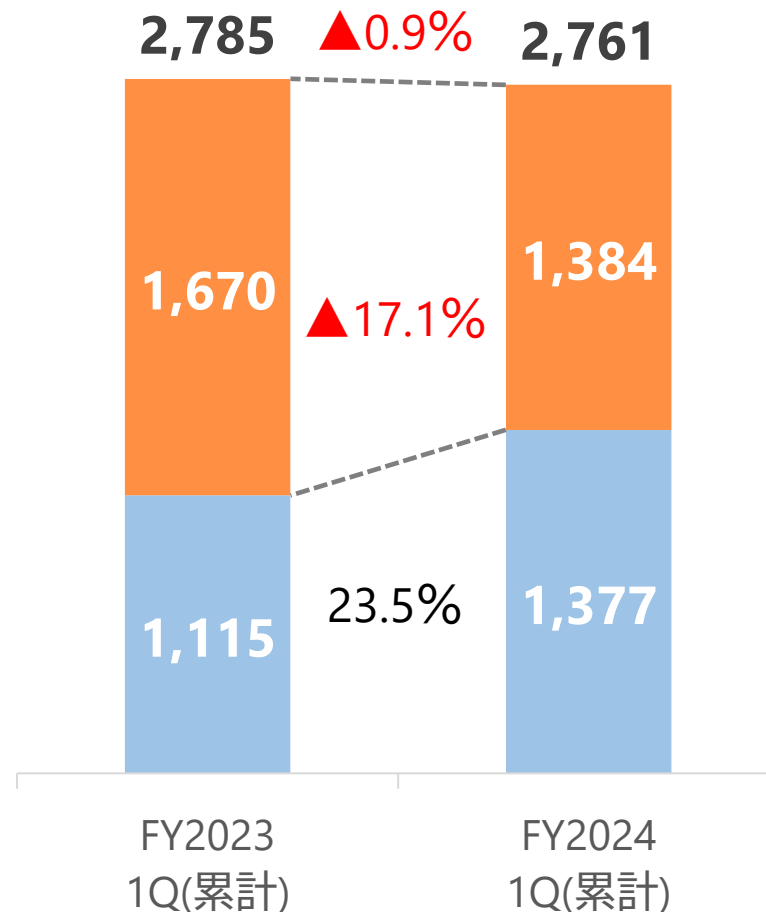
受注高

(単位:百万円)



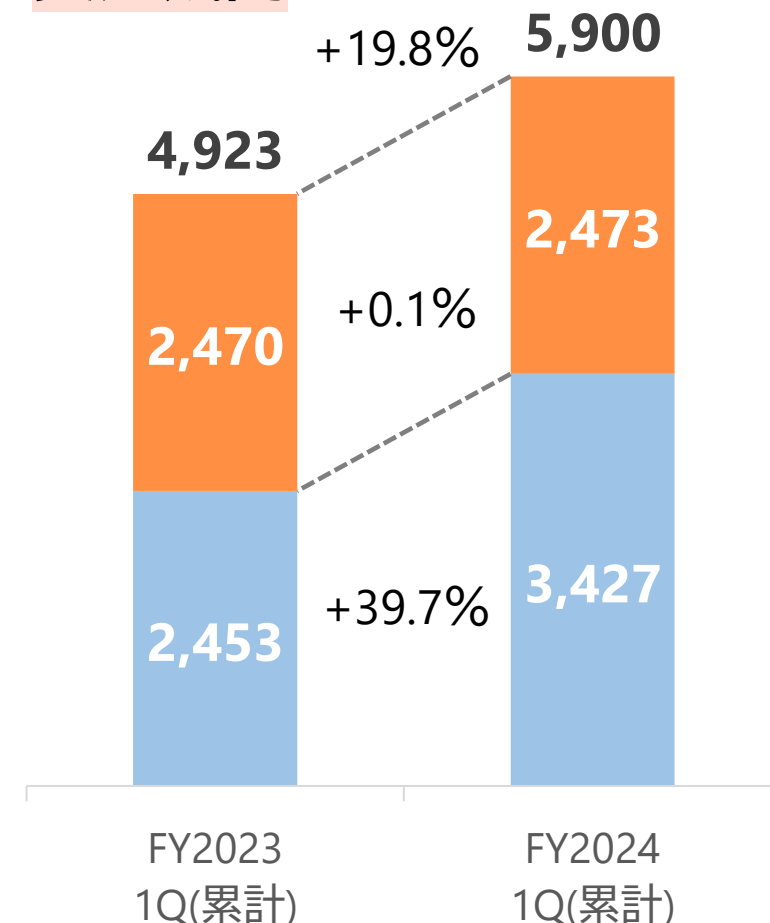
売上高

(単位:百万円)



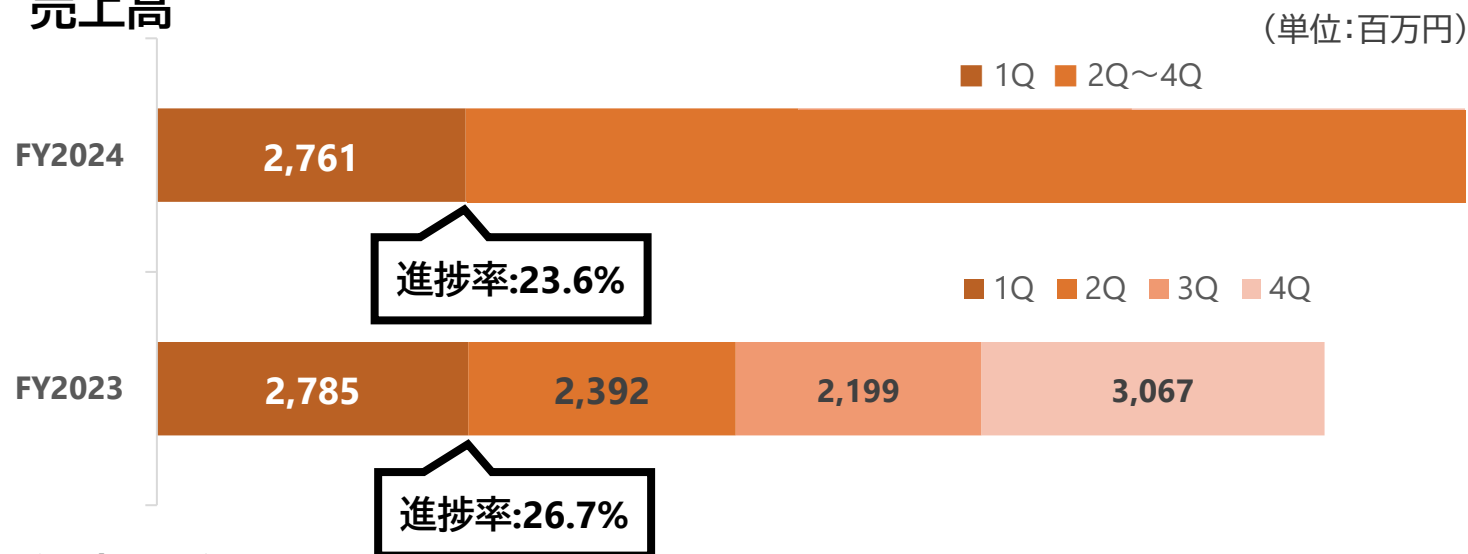
受注残高

(単位:百万円)



2024年12月期 第1四半期累計進捗

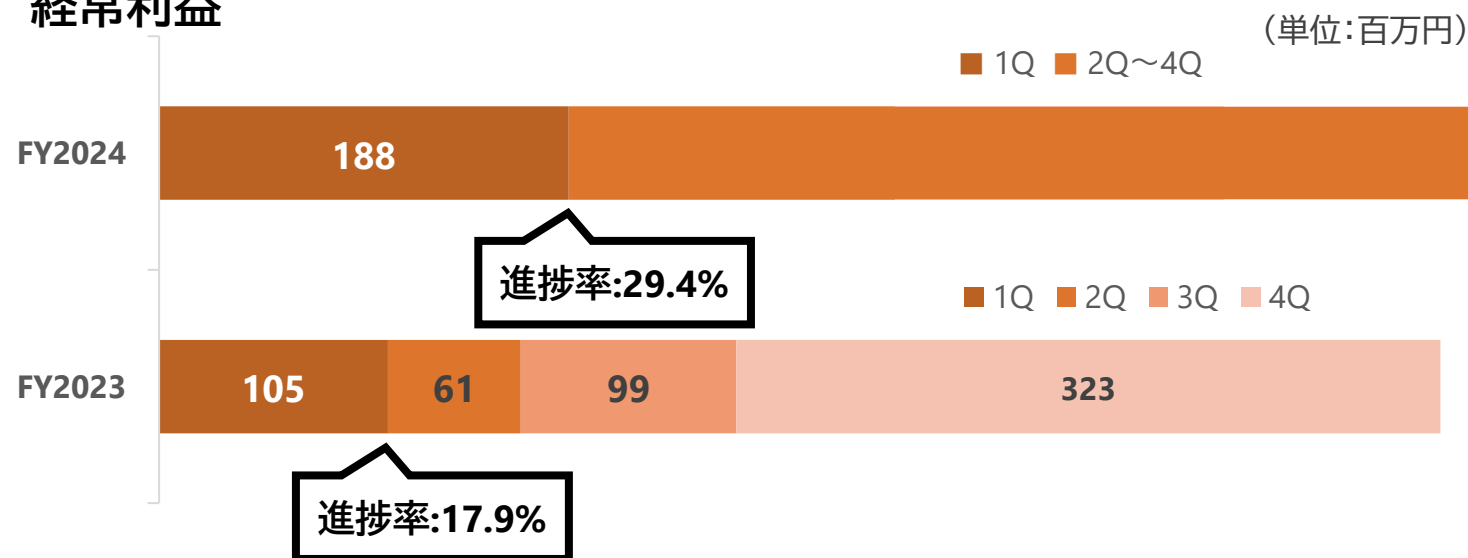
売上高



2024年12月期(予想)
11,700百万円

2023年12月期(実績)
10,443百万円

経常利益



2024年12月期(予想)
640百万円

2023年12月期(実績)
588百万円

当社の最新情報を配信します

当社では、投資家の皆様に当社の最新情報をお届けするため、IRニューズメールの配信をいたします。

下記URLもしくはQRコードにアクセスいただき、必要情報をご入力の上、ご登録下さい。

<https://rims.tr.mufg.jp/?sn=1724>



ホームページのご案内

シンクレイヤに関する様々な情報をホームページでご覧になれます。

ホームページでは「会社概要」や「IR情報」など多くの情報を発信しています。

<https://www.synclayer.co.jp>



MAKING POTENTIAL A REALITY

GIGABIT NETWORK SOLUTION
SYNCHRONIZED LAYER

APPENDIX

シンクレイヤ株式会社

本社 愛知県名古屋市中区千代田二丁目21番18号

設立 1962年(昭和37年)5月2日

代表者 山口 正裕(代表取締役社長)

資本金 8億3574万5393円

従業員数 168名(グループ全体273名) ※2023年12月末現在

グループ会社
ケーブルシステム建設株式会社
奥田電気工業株式会社
愛知電子(中山)有限公司

事業内容
ケーブルテレビシステム及び情報通信システム関連の設計、施工、保守及びコンサルタント
ケーブルテレビシステム機器、情報通信システム機器及びそれらの周辺機器の製造、購入及び販売
ケーブルテレビシステム、情報通信システムの導入に関する情報の提供、教育及び指導

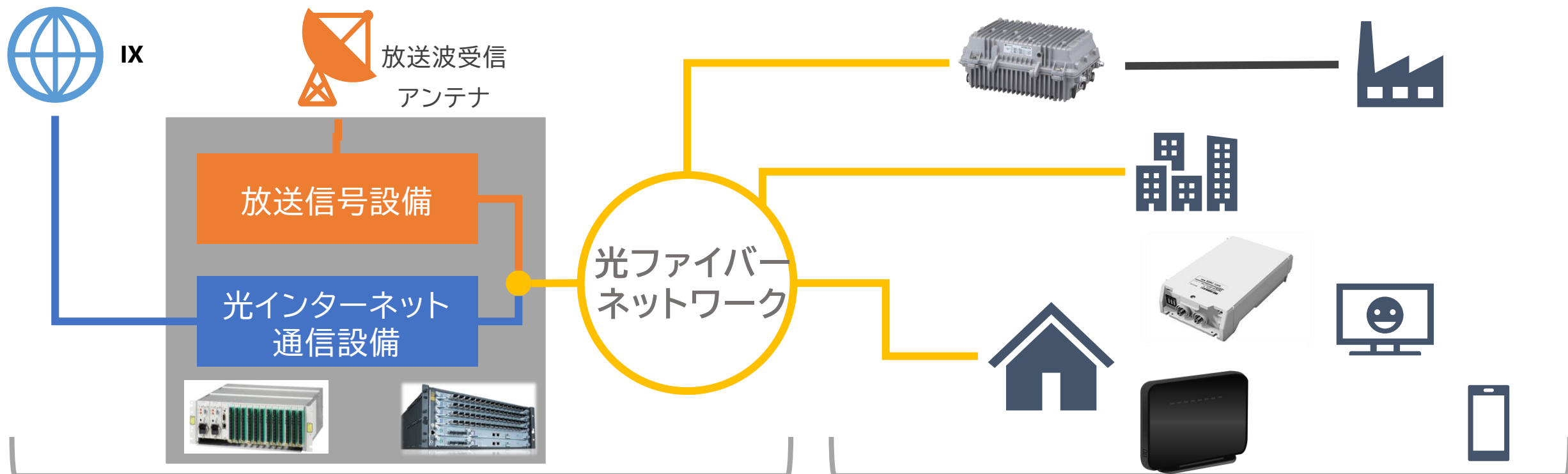


シンクレイヤが提供する製品・システム

インターネットやテレビ放送を届けるサービス提供者からその消費者まで、
シンクレイヤは機器やシステムなどの技術を提供することが可能



2つの事業部門により「情報インフラ全体の構築」を行う



トータル・インテグレーション部門

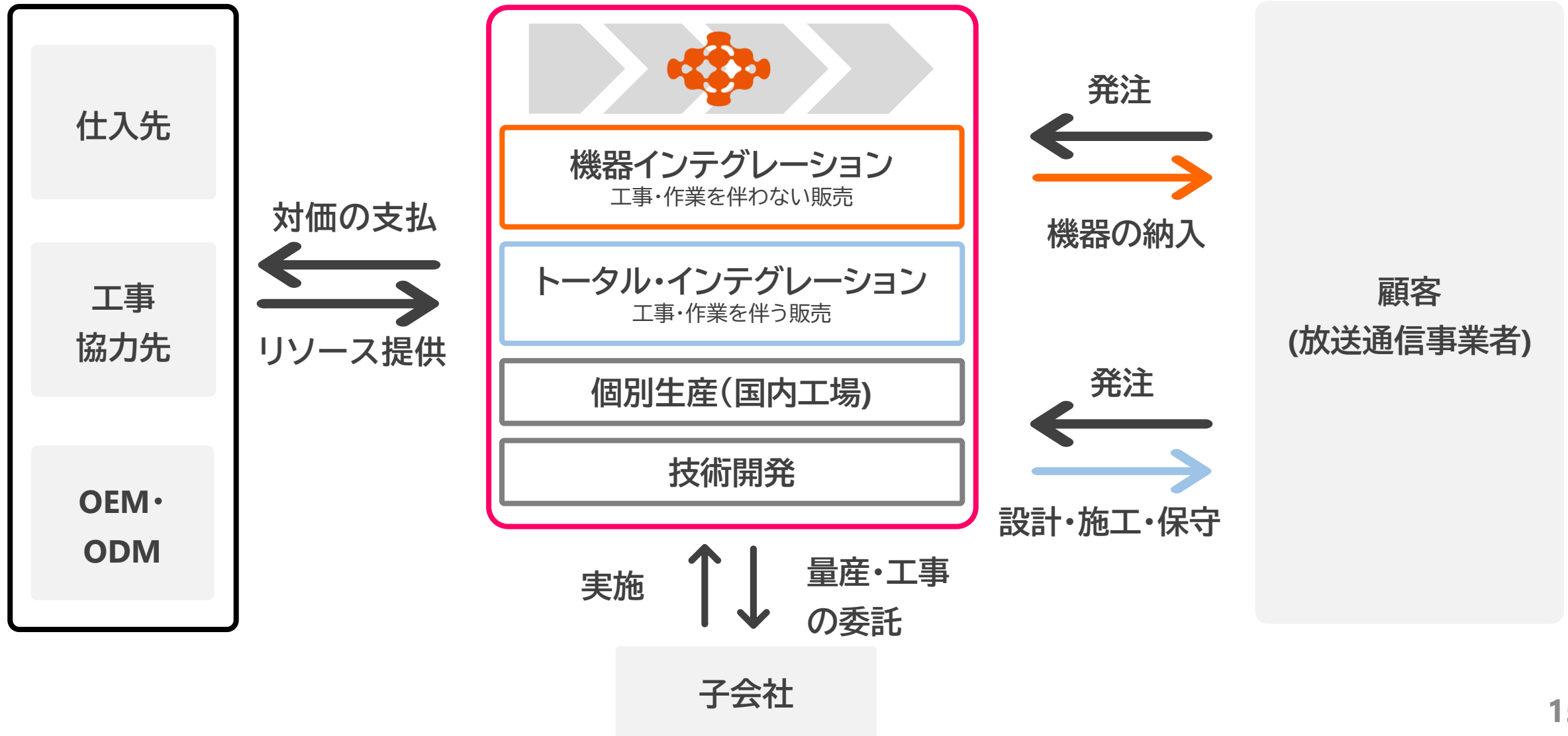
放送・通信設備の提供及び
光ファイバーネットワークの設計・工事

機器インテグレーション部門※

エンドユーザー宅に設置する
光端末(放送用・通信用)の提供

※導入工事を伴わないヘッドエンド内機器は機器インテグレーション部門で提供しております。

提供サービスによって、メーカー・専門商社・施工管理会社と多様な役割を担う



1962

愛知電子株式会社を設立
直立ユニット方式の発明

1973

株式会社愛起(現:ケーブルシステム建設株式会社)を設立

1977

可児工場完成

1981

国内初の商用CCISシステムを納入

1994

海外生産拠点として愛知電子(中山)を設立

1996

国内初の商用ケーブルインターネットシステムを納入

2002

「シンクレイヤ株式会社」へ商号変更

2003

日本証券業協会JASDAQへ上場(証券コード 1724)

2011

国内初のRFoG対応機器及び低受光型V-ONUを発表

2015

10G-EPONシステムを納入

2021

大型工事案件、機器販売の拡大により過去最高益を達成

2022

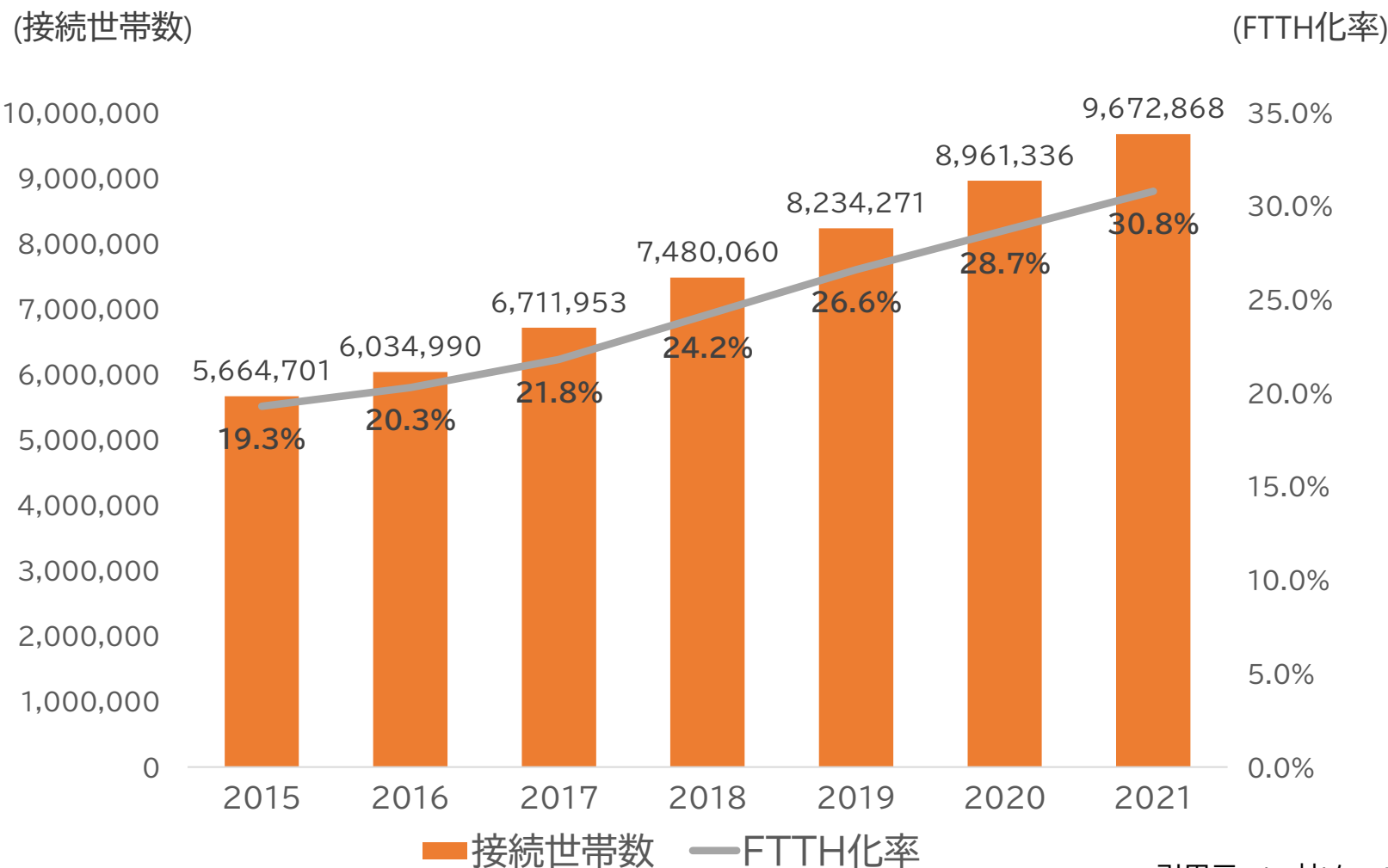
ローカル5G実証実験への参画

2024

SYNC Labo設立

ケーブルテレビにおける光ファイバーの整備

都市部の集合住宅や地方の中小規模局では旧式の設備も多く利用。順次、FTTH化(光化)が進められているが、全体の約3割に留まる。4K・8Kなどの放送の高度化、ネットワーク高速化への対応、対災害性など設備の安定性・信頼性を確保することが必要。



現状課題

- ◆ 同軸ケーブルを用いた旧方式(HFC)の利用も多く、依然としてブロードバンドサービスの利用ができない地域も残る

都市部集合住宅での課題

- ◆ 既存の集合住宅は4K放送やFTTH利用ができない物件も多い
- ◆ 棟内改修に必要な負担は建物オーナー/住民となり、改修(サービス導入)が進みにくい

地方中小局での課題

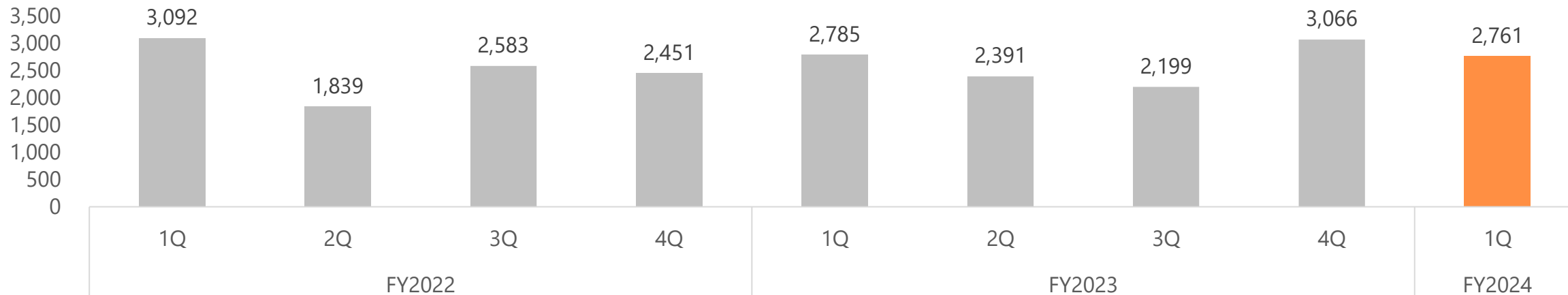
- ◆ 設備の老朽化が進み更新時期を迎えるものも多い
- ◆ 小規模自治体ケーブルには改修費用が重い

技術進展への対応

- ◆ 大容量光伝送技術、IP伝送技術など技術の進展に合わせた研究開発・標準化も必要

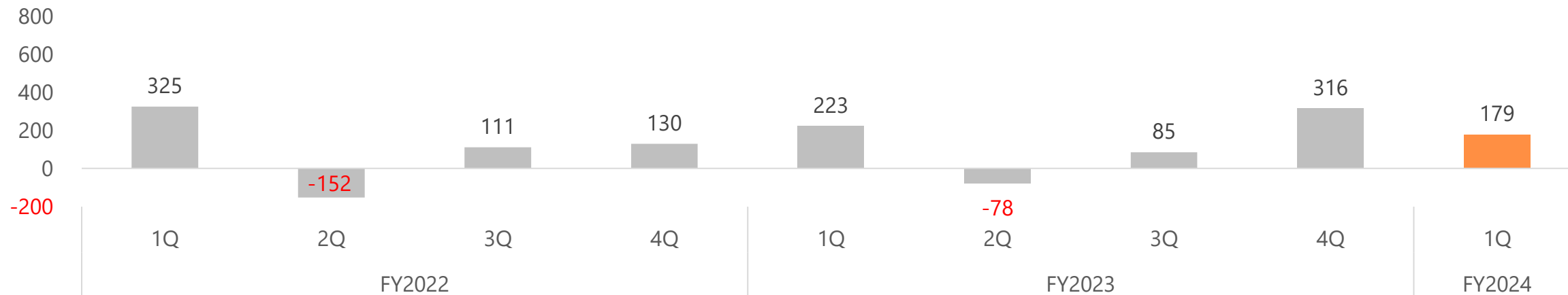
四半期連結売上高の推移

(単位:百万円)



四半期連結営業利益の推移

(単位:百万円)



2024年12月期 第1四半期業績(指標)

| | FY2023 1Q累計 | FY2024 1Q累計 | 前年同期比 (増減額/率) |
|----------------------|----------------|----------------|------------------|
| 自己資本利益率 (ROE) | 1.05% | 2.36% | 1.31pt |
| 1株当たり四半期純利益 (EPS) | 12.15円 | 29.23円 | 17.08円 |
| 1株当たり純資産 (BPS) | 1,224.31円 | 1,239.04円 | 14.73円 |

2024年12月期 第1四半期 連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科目 | FY2023 1Q | FY2024 1Q | 前年同期差 | 前年同期比 |
|----------------------|--------------|--------------|-------|--------|
| 売上高 | 2,785 | 2,761 | ▲ 23 | 99.1% |
| 売上総利益 | 618 | 609 | ▲ 9 | 98.5% |
| 販売費及び一般管理費 | 394 | 429 | 34 | 108.8% |
| 営業利益 | 223 | 179 | ▲ 43 | 80.4% |
| 経常利益 | 105 | 188 | 83 | 179.2% |
| 税金等調整前 四半期純利益 | 105 | 188 | 83 | 179.2% |
| 法人税等合計 | 49 | 53 | 4 | 108.4% |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 56 | 135 | 79 | 241.0% |

2024年12月期 第1四半期 連結貸借対照表

(単位:百万円)

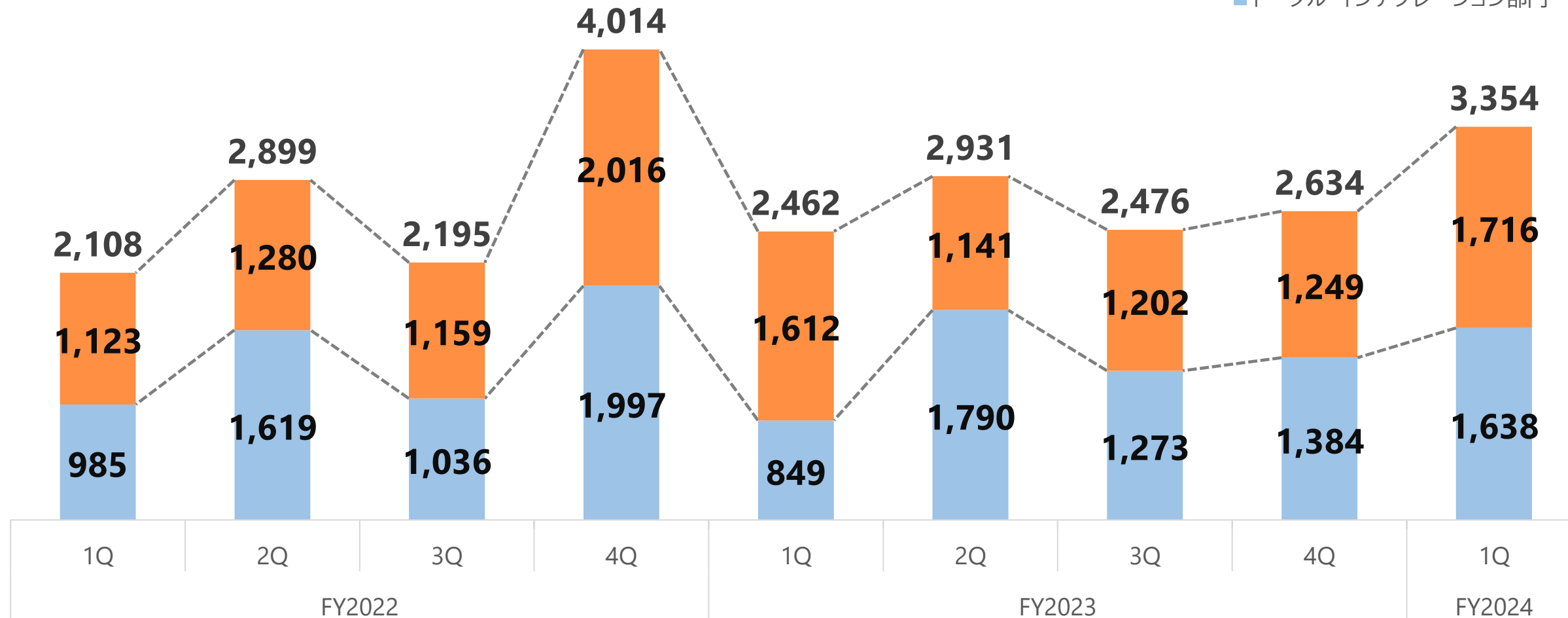
| 科目 | FY2023 期末 | FY2024 1Q | 前期差 |
|--------------|--------------|--------------|--------|
| 流動資産 | 6,986 | 7,452 | 465 |
| 固定資産 | 3,699 | 3,738 | 38 |
| (うち 有形固定資産) | 2,762 | 2,788 | 26 |
| (うち その他固定資産) | 937 | 949 | 11 |
| 資産合計 | 10,686 | 11,190 | 504 |
| 流動負債 | 4,084 | 4,504 | 420 |
| 固定負債 | 917 | 933 | 15 |
| 負債合計 | 5,002 | 5,437 | 435 |
| 純資産合計 | 5,683 | 5,752 | 68 |
| 自己資本比率 | 53.2% | 51.4% | -1.8pt |

事業部門別 受注高推移

受注高

(単位:百万円)

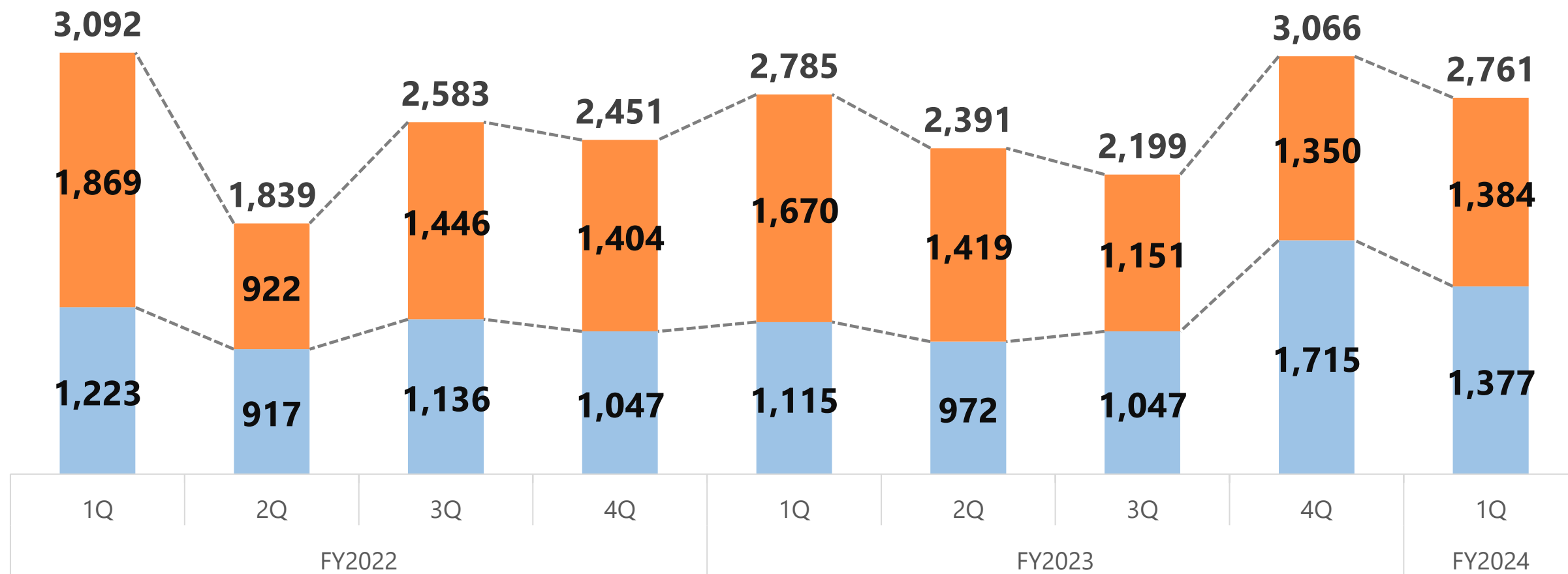
- 機器インテグレーション部門
- トータル・インテグレーション部門



事業部門別 四半期売上高推移

売上高 (単位:百万円)

- 機器インテグレーション部門
- トータル・インテグレーション部門

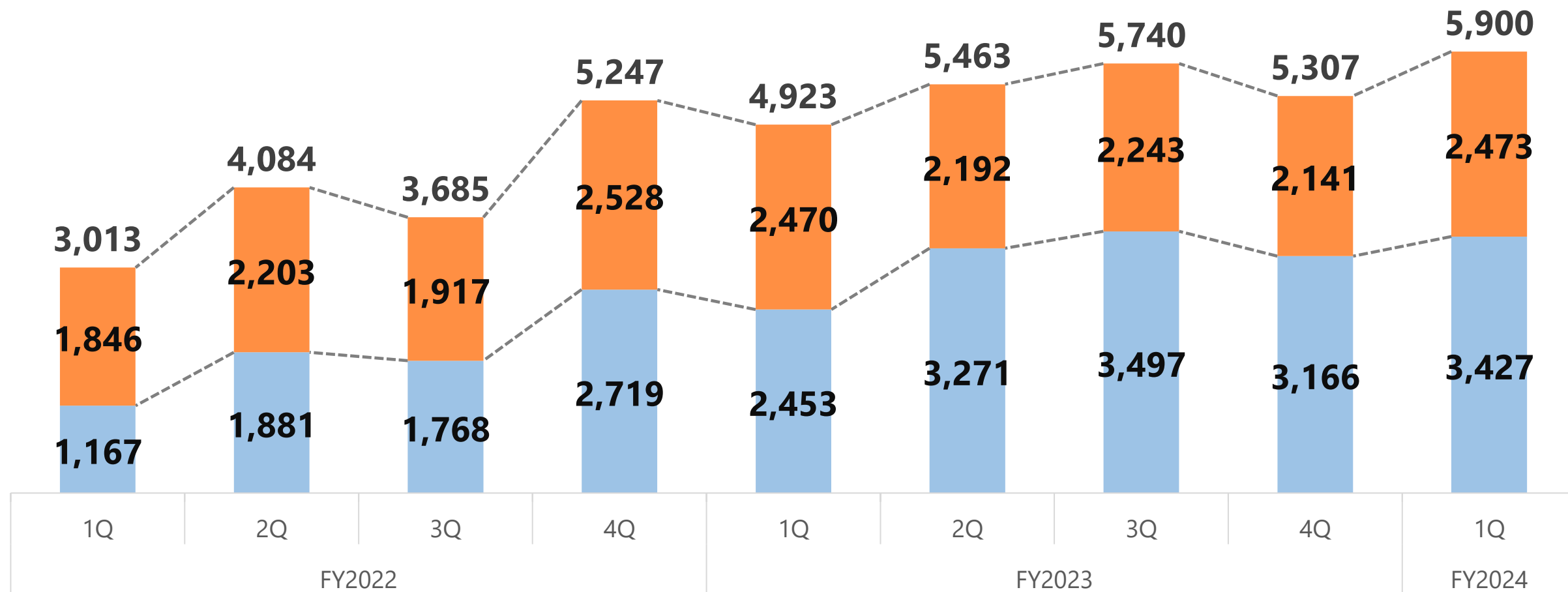


事業部門別 受注残高推移

受注残高

(単位:百万円)

- 機器インテグレーション部門
- トータル・インテグレーション部門



- ✓本資料は、投資の参考に資するため、シンクレイヤ株式会社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
- ✓本資料に記載された内容は、公表日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ✓今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本資料に含まれる内容の更新・修正を行う義務を負うものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。
- ✓本資料に記載の数値は、別途注記がある場合を除き、全て連結で表記しております。
- ✓本資料は、提供されましたご本人様限りでご利用ください。本資料のいかなる部分についても一切の権利は当社に帰属しており、電子的もしくは機械的にまたはその他の方法を問わず、本資料の全部または一部を、無断で引用、複製または転送等により使用しないようお願いいたします。

■IRに関するお問合せ

MAKING POTENTIAL A REALITY

シンクレイヤ株式会社

管理本部 経営企画室

TEL: 052-242-7875

E-mail: ir@synclayer.co.jp